



動物レスキュー通信

2016年 5月 第36号 (平成28年5月1日発行)

発行元 一般財団法人 国連世界動物救済支援機構 詩月財団

詩月(しづく) : 詩月財団 理事長
愛玩動物飼養管理士 一級
お問い合わせ : sizuku.foundation@gmail.com

日課にしましょう

ネコちゃんの健康チェック



幸せなワンちゃん、ネコちゃんを増やすには、飼い主さんとの絆を深めるのはとても大切な事。楽しくコミュニケーションを取りスキンシップを繰り返す、そんな毎日の行動の中にお家で出来る健康チェックがあります。これは毎日ワンちゃん、ネコちゃんと一緒にいる飼い主さんだからこそできる事。ぜひ、日々の日課に取り入れて頂きたいです。そこで今回はネコちゃんのお家で出来る健康チェックについて書かせて頂きます。

みる、聞くでチェック

①食べ方や飲み方をチェック 食欲がない(感染症や様々な病気が疑われます)、もしくは急に過食になった(糖尿病、ホルモン異常などの病気が疑われます)。水を飲まない(尿石症、膀胱炎などを引き起こしてしまつ)、お水を飲む量が明らかに多すぎる(慢性腎不全、甲状腺機能亢進症などの病気が疑われます)。②トイレの様子をチェック トイレの回数が多いもしくは少なすぎる(膀胱炎、腎不全などの病気が疑われます)、トイレでオシッコのポーズをとるが尿がほとんど出ていない(尿石症などの病気が疑われます)、オシッコの時に鳴く、オシッコの色が濃いもしくはオシッコに色がなく透明色ウンチのポーズをとるが便が出ていない(便秘、肛門付近の腫瘍などが疑われます) ③毛づくろいの様子をチェック 明らかに回数が多かったり、同じ場所ばかりをなめ続けている場合は体にかゆみを感じていたり、激しいストレスを感じている可

能性があります。④くつろいでいる様子をチェック いつもあまりしないような態勢でじっと動かない、暗い場所ですじとしていてほとんど動かないような場合は体調が良くない、もしくはどこかに痛みを感じている可能性があります。⑤動き方をチェック 足を引きすついたり歩き方に違和感がある、ふらついていたりまっすぐ歩けていない(脳や神経の病気が疑われます)、急にジャンプをためらい高いところに登らなくなった(怪我、関節異常、骨の腫瘍などの病気が疑われます)⑥鳴き方をチェック いつもと違い鳴き方が激しい(ホルモンの分泌異常)、声がかれている(呼吸器系の病気が疑われます)、声に張りがない(ストレスがたまっている可能性があります)⑦目をチェックする 目の表面が乾いたり濁ったりしている(体調不良や角膜に傷が付いている可能性があります)、すつと涙が出ていたり黄色や緑の目やにが出る、また明るい場所でも黒目が開いたまま(結膜炎や緑内障などの病気が疑われます)⑧鼻をチェックする 鼻血が出ている(ガンなどの重い病気の可能性があります)、鼻水が出ている(風邪や呼吸器系の病気が疑われます)、鼻からヒューヒューと音がする(呼吸器系の病気が疑われます)、青鼻が出る(腫瘍が出来ている可能性があります)

触る事でチェック

①胸の真ん中の部分を上から下に撫でおろす(ホコポコとした違和感があればホルモン異常が疑われます)②のどの辺りの左

右のくぼみを軽く触る(ホコポコしていたり、固くなっている場合はリンパ節の炎症などの疑いがあります)③首の後ろの皮膚をつまんでみる(つまんだ部分の戻りが遅かったり、全く戻らない場合は脱水状態に陥っている可能性があります)④背中を首の方からお尻に向けて撫でる(つやがなくカサカサ、毛が抜けている部分がある、デコボコした部分がある、いつもは大丈夫なのに急に撫でられるのを嫌がるなどの症状がみられる場合は、様々な体調不良の原因が潜んでいる可能性があります)⑤毛をのけて皮膚を見てみる(フケが多く出ている、フツフツやしこりがあるなどの症状がみられる場合は代謝異常や免疫に関する病気の恐れがあります)⑥体全体を手で包み込むようにして触る(急に痩せてきたり、強く抵抗する場合はがんと腎臓疾患、神経の病気の疑いがあります)⑦おなか全体を優しく撫でる(ホコポコとした部分がある、下腹部が膨らんでいる、いつもより熱い、いつもより嫌がる、いつもより脈拍が速いなどの症状がある場合、誤飲していたり発熱している可能性があります)

このほかにも口を開けさせて口内を観察したり、歯肉をみたりできれば理想的ですが、慣れないとネコちゃんがとても嫌がって飼い主さんの怪我に繋がってしまつ可能性がありますので、無理をせずに日頃からやりやすいチェックをしっかりとしていればいち早くネコちゃんの異常に気付いてあげる事ができますので、いつもと何か違うな、と感じた際にはすぐに獣医さんに診てもらってください。日々のスキンシップ、そして病気を早期発見出来る事で、飼い主さんとネコちゃんの間が素晴らしいものになり、不幸なネコちゃんを減らす事に繋がると確信してこれからも活動してまいります。(詩月)